

入院料について

◎回復期リハビリテーション病棟入院料 1 (3 階病棟)

- ・看護職員(看護師、准看護師)数の看護師比率 100%(基準 70%以上)
- ・在宅等(自宅、施設系)への復帰率 98%(基準 70%以上)
- ・新規入院患者における重症者の割合 48%(基準 40%以上)。重症者回復 77%(基準 30%以上)
- ・リハビリ、栄養、口腔提供体制

◎地域包括医療病棟入院料 (4 階病棟)

- ・看護職員(看護師、准看護師)数の看護師比率 100%(基準 70%以上)
- ・看護師は日勤帯 7.1 人、夜勤帯 3.0 人配置
- ・看護補助者は日勤帯 3.4 名、夜勤帯 1.0 人配置(看護補助体制加算取得)。

◎地域包括ケア病棟入院料 1 (5 階病棟)

- ・看護職員(看護師、准看護師)数の看護師比率は 100%(基準 70%以上)
- ・看護師は日勤帯 9.3 人、夜勤帯 3.2 人配置(看護職員配置加算取得)。
- ・看護補助者日勤帯 3.6 名、夜勤帯 1.2 名配置(看護補助者配置加算取得)。
- ・在宅等(自宅、施設系)への復帰率は 87.3%(基準 72.5%以上)

◎療養病棟入院基本料 1 (6 階病棟)

- ・看護職員(看護師、准看護師)数の看護師比率 100%(基準 20%以上)
- ・医療必要度の高い方(医療区分 2、3)の入院患者比率 91%(基準 80%以上)

◎緩和ケア病棟入院料 1 (7 階病棟)

- ・看護職員の看護師比率は 100%です。(基準:看護師による病棟ケア)
- ・病棟運営要件「第三者による評価」取得
- ・財団法人 日本医療機能評価機構による医療機能評価 3rdG Ver2.0 を取得